

2009年9月7日
株式会社アシスト
広報部

アシスト、OpenOffice.org マクロ開発者コースの提供により、 オフィスソフトの経費削減を支援

ビジネス分野向けパッケージ・ソフトウェアの販売と、OpenOffice.org のヘルプデスクや研修サービスを提供する株式会社アシスト(本社:東京都千代田区、代表取締役:ビル・トッテン、以下アシスト)は、OpenOffice.org 導入を目指す顧客を対象に、OpenOffice.org のマクロに対応した研修サービスの提供を開始します。

世界的な景気後退という事業環境を反映し、いま多くの企業が様々なコスト削減策を打ち出しています。そのような中で、アシストが2007年より提供している、ソースコードが公開された無償で使用することのできるオフィスソフト、OpenOffice.org の導入・移行に関する各種支援サービスには、これまでになく多くの問い合わせが寄せられています。

アシストではこれまでも OpenOffice.org を導入する企業に対して、移行時に発生する様々な課題を解決しスムーズな移行を実現するための研修サービスやヘルプデスクサービスなどを提供してきましたが、Excel VBA マクロを利用した資産の移行が多く企業において共通の課題となっている点に着目し、このたび、OpenOffice.org マクロの新規作成または書き換えを短期間で習得し、OpenOffice.org マクロへの速やかな移行を実現する研修サービス「マクロ開発者コース」を用意しました。

アシストでは、Excel VBA の資産があり移行に対して慎重になっている企業も積極的に移行に取り組むことができるよう、このマクロ開発者コースのほかに、すでに提供を開始し、実績もあるマクロ移行支援サービスや、今後予定しているマクロ問い合わせサービスも合わせ、マクロ移行をトータルに支援していきます。

すでに住友電気工業、エヌ・ティ・ティ・コムウェア、トーヨーグループといった数多くの企業や、会津若松市をはじめとする自治体が OpenOffice.org 導入に取り組んでおり、アシストの支援サービス等を利用しています。アシストでは、これからも顧客企業および自治体のコスト削減のために、様々なニーズに沿ったサービスを提供できるように、積極的に取り組んでいきます。

■「OpenOffice.org マクロ開発者コース」について

OpenOffice.org のマクロ機能の一つである OpenOffice.org Basic の基礎から応用までを解説します。Excel VBA から OpenOffice.org Basic への移行作業や OpenOffice.org Basic で新規にマクロ作成作業を開始するために必要な知識の習得を目的としています。Excel VBA から OpenOffice.org Basic への移行作業や OpenOffice.org Basic でマクロを新規に作成する予定の方で、他言語でのシステム開発やプログラミング経験がある方を対象としています。

価格は5名の場合で、¥150,000(税別)。

■株式会社アシストについて

代表取締役:ビル・トッテン

設立: 1972年3月

社員数: 800名(2009年4月1日現在)

本社: 東京都千代田区九段北4-2-1

URL: <http://www.ashisuto.co.jp/>

アシストは、特定のハードウェア・メーカーやソフトウェア・ベンダーに偏らない、幅広いパッケージ・ソフトウェアを取り扱う会社です。多種多様なビジネス分野向けソフトウェアの販売および教育／サポート・サービス提供のほか、顧客の課題を切り口としたコンサルティング・サービスを提供しています。顧客の「情報活用」支援をテーマに活動を続け、優れた製品と顧客の立場に立ったきめ細かいサービスの提供により、顧客企業における「情報活用」の実現を実践しています。

■ニュースリリースに関するお問い合わせ

株式会社アシスト 広報部 担当:喜田、田口

TEL: 03-5276-5850 FAX: 03-5276-5895

E-Mail: press@ashisuto.co.jp

■OpenOffice.org 研修コースに関するお問い合わせ

株式会社アシスト 公開ソフトウェア推進室 小川 知高

TEL :03-5276-5807 FAX :03-5276-5878

E-Mail : oss_web@ashisuto.co.jp

研修に関する詳細 URL: http://www.ashisuto.co.jp/solution/oss/openoffice_service/

※記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。